

平成 27 年度第 2 回普及に移す農業技術・試行技術（技術項目及び要約のみ）

番号	技術項目 要 約	担当場・部
1	<p>飼料米利用のための「ふくおこし」の省力・低コスト栽培技術（県内限定）</p>	<p>農試作物部・企画 経営部・環境部</p>
2	<p>チゼルプラウ事前耕起－高速耕うん同時畝立て播種による作業体系は現行アップカッターロータリ耕うん同時畝立て播種機等を用いた作業体系よりも作業能率が高い</p> <p>[要約]チゼルプラウ事前耕起－耕うん同時畝立て播種の高速化による播種作業は、作業能率に優れ作業精度も高い。</p>	<p>農試作物部・企画 経営部、野花試畑 作部</p>
3	<p>小型汎用コンバインの高刈り収穫は、水田輪作の体系化に有効である</p> <p>[要約]小型汎用コンバインによる高刈り収穫－フレールモア残穢処理は、作業能率に優れ作業精度も高く有効である。</p>	<p>農試作物部・企画 経営部、野花試畑 作部</p>
4	<p>水田輪作体系における高性能高能率農業機械を導入した 40ha 規模の経営モデルは、生産費の低減に有効である</p> <p>[要約]高性能高能率農業機械、水稻湛水直播栽培、飼料用米の立毛乾燥技術を組み合わせた水稻、小麦、大豆、そばの水田輪作体系を行う 40ha 規模の経営モデルは、連作を行う地域慣行経営と比較し、作業時間は 12%、生産費は 32%削減できる。</p>	<p>農試作物部・企画 経営部・環境部、 野花試畑作部</p>
5	<p>大麦「東山皮糯 109 号」は糯性でβ-グルカン含量が高い有望系統である</p> <p>[要約]大麦「東山皮糯 109 号」は、糯性で「シュンライ」よりβ-グルカン含量が高く、硝子率が低く、精麦白度が高い有望系統である。</p>	<p>農試育種部</p>
6	<p>ダリア栽培では、花茎基部に 3 節残して切り花すると、採花本数が増加する</p> <p>[要約]ダリア栽培では、採花時に残す節数が採花本数に影響し、花茎基部に 3 節残して切り花すると、採花本数が増加する。</p>	<p>野花試花き部</p>
7	<p>アルストロメリアの切り花収量は低温期日中の二酸化炭素施用により増加する</p> <p>[要約]低温期の日中にハウス内の二酸化炭素濃度を 800～1000ppm 程度に管理することで切り花 収量が 2 割程度増加する。二酸化炭素施用を行う場合は換気を抑え、ヒートポンプによる冷房を行いながら最高気温 25℃程度となるように管理する。</p>	<p>野花試花き部</p>
8	<p>レタス「長・野 50 号」は根腐病レース 1・2 耐病性で寒地向けサリナス系レタスとして有望である（県内限定）</p>	<p>野花試育種部</p>

9	飼料用とうもろこし「AX-152」はアントシアニンを高含有する極早生系統として有望である	畜試飼料環境部・酪農肉用牛部
	[要約]飼料用とうもろこし「AX-152」はアントシアニンを高含有し、初期生育が優れる極早生の多収な系統である。	
10	リンゴ根頭がんしゅ病菌汚染ほ場の土壌消毒法として、定植前の熱水土壌消毒が有効である	果樹試環境部
	[要約]リンゴ根頭がんしゅ病菌汚染土壌に対して、定植前に熱水処理をして地下20cmの地温を50℃で8時間維持することで高い土壌消毒効果が得られる。処理後約3年間にわたって防除効果が認められる。	
11	紫外線（UV-B）照射によるパセリーうどんこ病の発病抑制技術	野花試環境部・野菜部、農業技術課
	[要約]UV-B電球型蛍光灯を用いて照射強度20μW/cm ² で夜間（0時～3時）に紫外線（UV-B）を3時間照射することでパセリーうどんこ病の発病を抑制できる。	

※普及に移す農業技術のうち技術情報は、試験や調査で得た新たな知見で、生産技術に直接影響しないものの、情報として参考になる事項です。

毎年、10月と2月に普及技術検討会で審査され、公表されます。技術情報の詳細については、お近くの農業改良普及センターへお問い合わせください。

農業改良普及センター一覧

普及センター名	所在地	電話番号
佐久農業改良普及センター	佐久市大字跡部 65-1 佐久合同庁舎内	0267-63-3146
上小農業改良普及センター	上田市材木町 1-2-6 上田合同庁舎内	0268-25-7157
諏訪農業改良普及センター	諏訪市川上 1-1644-10 諏訪合同庁舎内	0266-57-2932
上伊那農業改良普及センター	伊那市大字伊那 3497 伊那合同庁舎内	0265-76-6842
下伊那農業改良普及センター	飯田市追手町 2-678 飯田合同庁舎内	0265-53-0436
木曾農業改良普及センター	木曾郡木曾町福島 2757-1 木曾合同庁舎内	0264-25-2230
松本農業改良普及センター	松本市大字島立 1020 松本合同庁舎内	0263-40-1947
北安曇農業改良普及センター	大町市大字大町 1058-2 大町合同庁舎内	0261-23-6543
長野農業改良普及センター	長野市大字南長野南県町 686-1 長野合同庁舎内	026-234-9534
北信農業改良普及センター	中野市大字壁田 955 北信合同庁舎内	0269-23-0221